



まごころ便り



平成 25年 1月 7日



明けましておめでとうございます。皆様清々しい年を迎えられたことと思います。平成25年が始まりました。小淵官房長官が「平成」と新しい元号を書かれた紙を示されてから早25年です。月日が過ぎるのは本当に早いものだと感じます。入居者の皆様が「いつの間にかこんなに歳をとったかのお…」と言われる気持ちがわかります。「一日を大事に」「今日に感謝して」と言われて過ごされている皆様に習って、《今を楽しく過ごせるように》今年も皆様と共に生きていきたいと思ひます。

10月末に芋掘りをしました。昨年は筋の様な芋ばかりでしたが、今年は大きな芋が収穫できました。芋掘り中に、職員が芋の大きさに驚き、喜び、感激していました。「土壌改良したから！」と担当職員が言っていました。それだけでしょうか？きつと、入居者様の期待にさつま芋が答えてくれたのでしょうか。大きかったけど量は少なかったの、芋掘りも早く終わり、消費するのとも早く、さつま芋は美味しいおやつに姿を変えて消えていきました。



11月に鑄銭司にある両足寺に紅葉狩りに行きました。今回の紅葉は素晴らしく綺麗でした。心洗われる美しさでした。

昨年・一昨年も両足寺に紅葉狩りに行きました。それぞれ、その年の思い出があります。「今年もここに来て良かったね」「また来年もみんなで来ようね」と話されていました。職員もいつまでも皆さんと一緒に、両足寺の紅葉を見たいと思っています。

屋外活動を年4～5回計画し実施しています。デイサービスで同じ所に行かれる時は、デイサービスで行って頂いていますが、サ付きの行事はこれからも継続して行きます。体調を整えられ皆さん参加されるようにと願っています。

12月15日に第4回まごころの家クリスマス会を開催いたしました。すずらんの会による合唱から始まり、山口芸術短期大学学生様による若さあふれる余興、職員のハンドベル演奏を聴き、その後会食しました。そして楽しいゲームタイム。参加者全員で笑って、話し合っ、喜んで一時を過ごしました。参加された御家族の方々、ありがとうございました。



平成24年は多くの出会いがあり、また別れもありました。職員はいつも「皆様と共に生きていきたい」という思いでいます。楽しく、1回でも多く笑って過ごしていただきたいと思っています。

まごころ便りも第9号になりました。平成24年9月から12月までの皆様の様子をお知らせさせていただきます。詳しくお聞きになりたい場合はご遠慮なくサービス付き高齢者向け住宅 介護主任 末富までご連絡下さい。

第3回まごころの家 家族会を3月2日(土)に開催予定です。御家族様のご参加をお願い致します。